

発 言 通 告 書 要 旨 (1 枚目 / 全 2 枚)

氏 名 若 林 高

発言番号			発言事項及び発言要旨	備 考
1			投票用紙の二重交付防止における顔認証の活用について 7 月 20 日執行の参議院議員通常選挙における加賀市の期日前投票において、誤って 1 人の選挙人に対し投票用紙を二重に交付する事案が発生した。 今後二度と発生させないように、加賀市版スマートパス構想の顔認証機能を活用すれば、10 月の加賀市長・市議会議員選挙において防止策になると考えるが、所見を示せ。	
2	(1)		加賀市の災害対策について 指定避難所のトイレの数について 共同通信社が全国の市区町村に実施した避難所の準備状況に関するアンケートで、トイレ数について 49%が「政府が指針で示す基準を満たしていない」と答え、また、被災者 1 人当たりの居住面積も 49%が満たしていないとのことであった。 加賀市にはこのようなアンケートが来て回答しているのか。回答しているのであれば、その際の加賀市のトイレ数と 1 人当たりの居住面積については、どのような試算となっていたのか。	
	(2)		災害時の被害状況の見える化について 雨量データ等を入れると、デジタルシミュレーションで大体の加賀市の現状が見えるデジタルマップのようなものを作成し、活用することで被害を最小限に食い止めることに繋がると考えるが、所見を問う。	
	(3)		著しい気象条件の未然防止・緩和対策について 昨今、世界規模で著しい気象条件の災害が起こっており、加賀市でも起こりえる状況である。 50 年、100 年に一度と言われる大雨に備える対策などとともに、気候変動対策に関する取組が重要であると考え、所見を問う。	
3			加賀温泉駅全天候型広場施設について 温泉中央口広場 A・B、待合交流スペースについて、どのくらいの使用頻度を見込んでいるのか。 また、その見込みからの収支に基づいた収益について問う。	

発 言 通 告 書 要 旨 (2 枚目／全 2 枚)

			氏 名	若林 高
発言番号			発言事項及び発言要旨	備 考
4			エアモビリティ産業創出事業について 試験飛行エリア及びその周辺について、生息している希少種がいるのではないかとと思われるが、実態調査・把握はしているのか。 希少種が生息している場合には、その保護が最優先課題であり、エリアの変更も検討するべきであると考えているが、所見を問う。	
5			アビオシティホールの連絡通路再建について 再建が決まったと聞いたが、それはどのような内容なのか。市として把握しているのであれば、その内容を可能な範囲で示せ。	
6	(1)		山中総合福祉センター前の道路について 点字ブロックの消雪装置について（持込資料NO. 1、2） 点字ブロック上に消雪装置が設置されており、歩行にあたって支障があるものと考えられるが、今後、改修する予定はあるのか。	
	(2)		消雪装置の設置方法について（持込資料NO. 3） 道路が盛り上がりすぎたためか、消雪装置の周りにくぼみができており、消雪装置の稼働時にくぼみに水がたまるように思われると、市民から聞いている。こちらについても、今後、改修する予定はあるのか。	
7			拠点備蓄倉庫整備事業について 整備場所については、倉庫から各指定避難所への動線も重要だと考えるが、各中学校区の適切な場所についてどのように考えているのか、詳細を示せ。	
8			屋内プール整備事業について 8月19日に（仮称）新加賀市屋内プール整備説明会が行われ、設計図面をもとに出席者に意見を求めたと思われるが、その意見を踏まえ、今後どのように反映されていくのか、所見を問う。	